

10代の少年と社会をつなぐNPO ジュヴェニル

ジュヴェニル通信

2005年度ジュヴェニルの活動について

今年度は、独立行政法人福祉医療機構の子育て支援基金の助成金に応募し内定をいただきましたので、その事業を中心に活動していきます。

助成金の対象事業は3つです。

1 子どものための非行・虐待 市民相談員養成研修の実施

私たちは、「10代の少年と社会をつなぐ」といっています。「やり直したいな」とか「何とかしなきゃ」と思いだした子どもたちに、そこそこ社会を経験した大人が相談を受けて支えてあげられて、社会の方も少し変わって、両方がおりあっていたらいいなと考えています。

いろんな相談機関はあると思いますが、「子どものための」と「市民による」ということをキーワードにして、この事業を進めていきます。そして、ひとりでも多く、子どもを支える人が増えていけばと願っています。

今回は、理論・知識中心の「基礎コース」ですが、将来的には、「実践コース」も設け、修了した仲間と何らかの形で相談事業ができないかと考えています。

<養成研修の概要>

課程：市民相談員養成研修基礎コース
対象：相談者になりたいと希望する人
日程：2005年9月～1月までの
土曜日のうち13日間

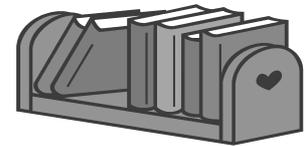
履修時間：60時間

(1コマ3時間×20科目)

履修内容：非行と虐待の現状、子どもの人権、子どもに関する法律、家族関係論、子どもの心理、精神病理、援助技術論など

講師：大学教員、弁護士、実務担当者など(予定)

詳細は、7月ごろまでに募集要項にまとめる予定です。



2 子どものための相談マニュアル (Q&A)の作成

子どもたちが社会と折り合いをつけていくにあたって必要な情報やノウハウを集めた「子どものための相談マニュアル」を作ります。

相談を受ける人が資料的に参照するためだけでなく、「子ども自身が読んで使えるマニュアル」を作りたいと考えています。

たとえば、「高校1週間でやめちゃったけど、1年経ったいま、やっぱり高校に行きたいよ。どうしたらいい?」、「お金ないしバイトぐらいしようかなと思うんだけど、いままで働いたことないし、何をどうすればいいのか、わからーん」というような相談に具体的に答える内容で作る予定です。

マニュアル作りと一緒にとりくんでいただける方を募集しています。
詳しくは4ページのおしらせをご覧ください。

3 非行・虐待を考える講演会の開催

多くの市民の方に、子どもと社会の抱える問題を考えていただく機会を提供するために、講演会を実施します。

時期、講師等未定です。

4 その他の活動

1～3の助成金事業とは別に、昨年度から引き続き次の事業を行います。

(1) 学習支援活動

昨年度12月から始めた養護施設での学習支援を、今年度もパワーアップしてとりくみます。

いまは、受験を前にしている中3生だけですけれど、やはり勉強の苦手な子どもの場合、遅れを取り戻すには早くからやった方がいいので、ボランティアメンバーを拡充して、中2生、中1生のサポートもできるように考えていきたいと思っています。

学習支援ボラ募集中！ 詳しくは、P.4

(2) 「10代の少年と社会について考える集会」

第5回は、2005年5月21日。総会の後に実施しますが、その後は、「非行・虐待相談員養成研修」のオープン講座として実施したいと考えています。

2004年度活動報告

ジュヴェニルは、2004年10月1日設立ですので、2004年度は、10月1日から2005年3月31日までの6か月となっています。

この間の主な活動は下記のとおりです。

1 「10代の少年と社会について考える集会」の開催

(写真は、第4回集会の様子)



奇数月の第3土曜日を定例日として、定期的に学習会を開催してきました。

できるだけ、当事者の10代の子どもにも参加してもらいました。

<第1回>

テーマ：児童福祉施設におけるボランティアを考える

日時：2004年9月5日(日)

午前10時から午後4時まで

会場：名古屋北生涯学習センター

<第2回>

テーマ：児童福祉施設におけるアフターケアを考える

日時：2004年11月13日(土)

午後1時から4時半まで 会場

：あいちNPOプラザ

<第3回>

テーマ：児童福祉施設における少年の

進路について考える

日 時：2005年1月15日(土)

午後1時から4時半まで

会 場：名古屋北生涯学習センター

<第4回>

テーマ：家庭相談員のしごと

日 時：2005年3月20日(土)

午後1時から4時半まで

会 場：喫茶なちゅ(半田市)

2 学習支援活動

12月から、養護施設で暮らす中3生と高校受験のために、学習支援の活動を始め、3月まで、毎週1回(土曜日又は金曜日)に1時間30分、いっしょに勉強してきました。

短い期間だったけど、支援する側にとっても、とても充実した時間を経験できました。

スタッフによるリレー随想(2)

Mさんの高校(再)受験

3月の初旬のある日の夕方、退園生のMさんから学園に電話があった。電話に出ると、今年また高校を受験するとのこと。私用に急いでいたので、少しだけ話をしあとはメールでのやりとりとなった。

「また」というのは、彼女はすでに一度高校に進学し、中退していたから。4月は学校に行っていたけれど、5月頃から休みがちになり、とうとう退学。1年たって、どうしたというのか、やっぱり高校に行きたいというのだから、ともかくも電車の中から激励のメール。

Mさんは今年も同じ高校を受験するのだと、張り切っていた。が、その時メールで送ってくれた本人の顔写真。髪は金髪だし、眉は細いし、迷わず「こわぁ~い!!!」と返事をしてしまった。すかさず「こわぁ~い、って失礼な()!!! 試験の時はちゃんと黒染めしてスッピンで行きます」とまた返事が返ってきた。

それから程なく「先生~ o(*> <)o //うちのクソ親父(お父さん、ごめんなさい)が『高校受けてもいいけど受かって金出さない』って言う~。どうしようも出来ないっすよね...諦めるべき?これ?」とSOSメールを送ってきた。

そうそう。1回目の高校入学、その時は

もちろんお父さんにお金を出してもらっていた。本人だけでなく、お父さんもとっても「夢」や「期待」をふくらませた

ことだろう。それが、1か月少々で終わってしまったのだから、今回、お父さんに「お金は出さない」と言われても、ある意味しかたなかったりするわけだ。

本人の高校受験への意欲を確かめると、はっきり行きたいという。彼女には、奨学金とかあってなんとかなるかもしれないし、出身中学校へ行って、学校の先生に助言してもらうことを勧めた。(ジュヴェニルの10代の会員さんで、やはり高校に行きたくなって、通信制高校へ通っている人がいる。彼女から、高校受験で困ったとき出身中学へ行って話のわかりそうな先生に相談した、との経験談を聞いていたからだ。)

そんなこんなで受験の日を迎えたけれど。その首尾は...見事落っこちてしまったのでした。おー!!!これぞ神の思し召しか。来年までに資金を貯めて、自力で受験しなさいということね。来年が楽しみです。いつまでもチャレンジしようね。(か)



お し ら せ

子ども達への学習支援をしてみませんか？

私達は、森林公園の近くにある児童養護施設大和荘で週 1 回（土曜日または金曜日）、中学 3 年生の学習支援にとりくんでいます。

子ども達は学習のきっかけや環境が整わない中で、どう勉強していったらよいのかわからないでいます。

やる気の無さそうだった子どもが、「もしかしたらやれるかも・・・」と感じると手を動かすし出します。そんなきっかけと一緒に作っていきませんか。

- 内容 - 主に数学と英語

数学・・・基本的な小数 / 分数 / プラスマイナスの計算 / 図形などを中心にプリントで学習をすすめます。

英語・・・中 1 英語から復習中。

1 対 1 にちかい形でサポートしています。

一緒に相談マニュアル作りに取り組んでくれる人を募集しています！

助成金を受けて、子どものための相談マニュアルを作ります（1 ページ参照）。

誰が読んでもわかるマニュアルを作るために、作成メンバーはいろんな人で構成し

たいと思っています。10 代の当事者はもちろん、学生さんから人生経験豊富な方まで、幅広い市民の手で、学びあいながら作り上げたいと思っています。特に、「全くこの業界について知らない人」がとっても必要です。関心をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。

なお、第 1 回の編集会議を次のとおり開催しますので参加してください。編集会議といってもかたぐるしくなく、「こんなのがほしいねえ」を話し合います。

「子どもの相談マニュアル」編集会議

日時：2005 年 5 月 21 日（土）

午後 2 時から 4 時 30 分まで

会場：ウイルあいち第 1 会議室

会員を募集しています。

正会員 3,000 円（1 口・年度）

賛助会員 1,000 円（1 口・年度）

カンパ 随時、いくらでも。

郵便振替：00840-6-131153

（名義：ジュヴェニル）

通信欄に、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、会員種別などを書いてください。

活動に参加してみようかなと関心をお持ちの方は、お気軽にお尋ねください。事務所には常駐していませんので、ファックスかメールで。

特定非営利活動法人ジュヴェニル

fax 020-4666-1965 E-mail juvenile@dw.sunnyday.jp URL <http://juvenile.sunnyday.jp>

〒487-0024 愛知県春日井市大留町 5 - 29 - 16 市民オフィスウェルカム横丁